

芦別白光舎 平成 28 年度 事業報告書

1. 総括

障害の有無等に制限のない社会事業授産施設として、就職の困難な利用者の受入れに取り組み、その役割を果たすため福祉事務所との連携を強化し、保護世帯利用者の受入れ、利用障害者の支援に努めてまいりました。

また、就労支援 B 型基準該当施設として利用者の受入れにも取り組んでおり、3 月末の利用者は 10 名で、事業授産利用者 33 名と合わせて合計 43 名が就労しています。

「働く・暮す」の支援の充実のため、福祉施策と労働施策の両面にわたり積極的に取り組み、高工賃の支給、個人の体力等に合わせた就労日・時間を設定し、環境作りを整備してまいりました。

作業の安定化、作業効率の向上については、中古ではありますが、トンネルフィニッシャーの導入、また、経費節減の面ではドライ液回収乾燥機の増設を行いました。

サービスの安定提供につきましては、授産事業作業量の確保のため旭川方面のユニホームレンタル業務を拡大したことにより、安定した工賃支給につなげました。また、利用者のニーズに応えるため個別面

談を実施し、利用者の安心・安全な生活の実現に向けて、生活指導、
家庭訪問等も随時必要に応じて実施いたしました。

具体的な運営状況は以下のとおりです。

2. 施設利用者状況(平成 29 年 3 月 31 日現在)

区 分	定員	利用種別	人数	備 考
事業授産	30 人	低所得者 保護世帯 うち (知的障害) (身体障害) (精神疾患) (ひとり親) (その他)	26 人 7 人 10 人 2 人 7 人 2 人 12 人	定員 3 人増・33 人
就労継続 B 型支援 (基準該当)	10 人	うち (知的障害) (身体障害) (精神疾患)	8 人 1 人 1 人	
合 計	40 人		43 人	

3. 経営状況

授産事業につきましては、人口減によるホームクリーニング部門の売上減が懸念されるなか、旭川方面のユニホームクリーニングは日本ハムファクトリー等の新規顧客も増えており、順調に売上を伸ばすことができました。一方、ベアリング部門は若干の売上減となっておりますが、全体的には前年度対比 6,841 千円の増と大幅に売上を伸ばすことができました。

また、措置費収入は利用者増と基準額の改定により 2,917 千円の増収、自立支援費も就労単位日数の増加により 838 千円の増収となり、収入全体では、10,598 千円の大幅な増収で収入合計金額は 162,216 千円となりました。

一方、経費に於いては 5,769 千円の増額となりましたが、経費全体では減価償却費も合わせて 155,603 千円で 6,613 千円の収支差額を出すことが出来ました。

その他、サービス活動外収支、特別増減収支を合計した収支差額は 7,232 千円となり、次期繰越差額は 97,512 千円となりました。

また、本部会計より 4,000 千円の繰入れを行い、老朽化したクリーニング機器の計画的な更新、さらには緊急時に備えるために 8,000

千円の積立を実施いたしました。

収益事業につきましては、清掃部門が 645 千円の増収となり、経費に於いても租税公課の減額により収支差額は 5,341 千円となり、雑収入と合わせて 5,000 千円を本部会計に繰り入れいたしました。売店部門は売上高が 27,354 千円となり、2,107 千円の減額となりましたが、費用についても減額されており、収支差額は雑収益と合わせて 308 千円で、200 千円を本部会計に繰り入れいたしました。

結果、授産事業、収益事業、共に概ね運営は順調です。

4. 各種事業活動結果

年・月・日	事業活動内容	摘要
随時	【諸会議の開催】 理事会の開催	年間 6 回
随時	評議員会の開催	年間 3 回
毎月	職員会議の開催	
毎日	職員ミーティング	
	【監査】	
定期	巡回監査(さくら総合会計事務所)	年間 6 回
定期	監事監査	年間 4 回
3 月 7 日	運営指導(芦別市福祉事務所)	
	【親睦事業】	
5 月 13 日	観桜会	白友会
6 月 17 日	焼肉会	自由参加
9 月 4 日	ふれあい広場	自由参加
10 月 16 日	日帰り研修旅行	職員・利用者

12月 3日	勤労者共済会クリスマスパーティ	自由参加
12月 16日	忘年会	白友会
1月 20日	新年会	白光舎・白友会
2月 15日	雑煮会	職員・利用者
	【健康管理事業】	
随時	第1回 健康診断	基準該当利用者
1月 24日	第2回 健康診断	職員・利用者
	【避難訓練】	
9月 29日	自然災害総合訓練(通報・避難・消火・救助)	職員・利用者
12月 16日	防犯訓練	芦別警察署指導
	【福祉サービス事業】	
随時	三者面談	
随時	個人面談	
随時	家庭訪問	
	【研修・出張】	
4月 22日	全国社会就労センター協議会幹事会	1泊2日
5月 31日	施設職員スキルアップ講座	日帰り(2名)
6月 8日	ビジネス講座(労働塾)	日帰り
6月 29日	社会就労センター研修会・総会	1泊2日
7月 6日	全国社会就労センター総合研究大会	2泊3日(2名)
7月 13日	クリーニング業新規加盟説明会(Tポイント)	日帰り
7月 15日	空知障害者就業・生活支援連絡会議	日帰り
7月 24日	クリーニング師・従事者研修会	日帰り(8名)
7月 29日	新任経理・総務担当者研修	1泊2日
8月 5日	総務担当者専門研修	日帰り
8月 25日	改正社会福祉法セミナー	日帰り
8月 31日	施設職員スキルアップ研修	日帰り(2名)
9月 2日	(株)光生舎創立50周年記念祝賀会	日帰り
9月 20日	社会福祉施設ブロック研修会	日帰り
9月 24日	(株)光生舎リースキン代理店会議	1泊2日(2名)
9月 26日	授産施設連絡協議会職員研修会	1泊2日(2名)
10月 3日	役員研修会	1泊2日(9名)
10月 16日	日帰り研修旅行引率	日帰り(8名)

10月12日	危険物安全協会・防火管理者協会合同視察	日帰り
10月27日	身体障がい者福祉施設職員研修	1泊2日
11月15日	労働時間管理講座	日帰り
11月21日	助成金申請説明会	日帰り(2名)
11月17日	伊藤久美子・母親(加藤文子)告別式出席	日帰り
12月5日	福祉施設、地震・水害マニュアル作成研修会	日帰り
12月9日	共生型地域福祉拠点推進セミナー	日帰り
12月14日	社会福祉法改正セミナー	日帰り
1月12日	集配用トラック(中古)実車確認	日帰り
1月27日	福祉施設の防犯体制強化対策セミナー	日帰り
1月30日	社会福祉法人経営実務セミナー	日帰り
2月21日	全国社会就労センター長研修会	3泊4日
3月9日	北海道社会就労センター職員研修会	1泊2日
3月22日	水害・土砂災害利用施設管理者説明会	日帰り
3月28日	白衣等単価値上交渉・札幌ルート見送り報告	日帰り(2名)

注記 平成28年度事業報告には、社会福祉法施行規則第2条の25第3項に規定する付属明細書の「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成していません。

ケアハウスあしべつ

平成28年度事業報告

1 総括

ケアハウスあしべつの運営を開始してから11年が経過しました。芦別市の高齢化社会の進行により、介護を必要とする方や独居に不安を抱える高齢者が増大している中であって、当施設は、その現状を踏まえて市民のニーズに応じていくとともに、入居者の心身レベルの低下傾向に配慮して、特定施設入居者生活介護及び介護予防特定施設入居者生活介護の対象となる定員30人と一般入居者定員20人の合計50人定員で運営し、高齢者福祉の受け皿施設としての使命・役割を認識し、入居希望者及び入居者への高齢者福祉サービスの充実向上に努めたところであります。

加えて、平成29年8月8日に当施設の基本理念「私たちは、入居者様一人ひとりを敬愛し、笑顔、思いやり、親切、丁寧、誠実、公平の姿勢で取り組み、信頼される施設を目指します」を定め、この基本理念に沿って、入居されている方々や家族が安心できる施設づくりを目指し、入居者一人ひとりのライフスタイルを尊重し、健康で安全なゆとりある生活ができるよう、個々のニーズに沿った良質なサービスの提供に努めたところであります。

また一方で、平成27年度に国の第6期介護保険事業計画による介護保険制度改正が行われ、介護職員処遇改善措置がなされたものの、介護報酬単価

の引下げによる当施設の経営収支の不透明感を払しょくすることができないことから、平成 28 年度も引き続き事業活動収入増の模索及び事業活動経費支出の節減のほか、全職員給料(賃金を含む。)の 5 パーセントカットを実施し、健全経営の構築に取り組んだところであります。

具体的な施設運営状況は、以下のとおりです。

2 施設入居者状況 (平成 29 年 3 月 31 日現在)

区 分	定員	入居者数	男性	女性	要介護度別	摘 要
特定施設及び介護予防 特定施設入居者生活介護	30 人	30 人	2 人	28 人	要支援 1…0 人 要支援 2…4 人 要介護 1…18 人 要介護 2…4 人 要介護 3…2 人 要介護 4…1 人 要介護 5…1 人	平成 28 年度退居者…1 人 平成 28 年度入居者…1 人
ケアハウス一般入居者	20 人	19 人	7 人	12 人		平成 28 年度退居者…2 人 平成 28 年度入居者…2 人
計	50 人	49 人	9 人	40 人		

※ 待機状況 (平成 29 年 3 月 31 日現在)

区 分	男 性	女 性	合 計
特定施設入居希望者	7 人	10 人	17 人
一般入居希望者	7 人	11 人	18 人
合 計	14 人	21 人	35 人

3 経営状況

平成 28 年度決算につきまして、まず収入において、ケアハウス一般の対象となる定員 20 人及び特定施設入居者生活介護及び介護予防特定施設入居者

生活介護の対象となる定員 30 人（稼働率 97.26%）で運営してまいりましたが、入居者の要介護度が上昇したこと及び介護職員処遇改善加算に入居者要介護度の上昇に伴うはね返りがあったことにより、介護保険収入が増加（対前年比 3,302 千円増）し、施設利用料収入微増による老人福祉事業収入の増加（対前年比 894 千円増）、経常経費寄附金収入の皆増（前年比 500 千円増）及び調理業務委託業者からの給食費負担増等によるその他の収入の増加（前年比 1,191 千円増）があったところであります。（収入合計 140,183 千円・対前年比 5,825 千円増）

一方、支出において、経費支出の節減に努める中で、職員全員の給料月額（賃金日額）5 パーセントカットをしたものの、12 月期末手当 0.3 月分引き上げ増及び退職者発生に伴う職員代替臨時職員雇用の賃金増による人件費の増加（対前年比 3,183 千円増）、最低賃金改定に伴う委託料増（対前年比 523 千円増）、経年劣化による機械・器具の小規模修繕に伴う修繕費増（対前年比 312 千円増）及び積立預金積立の増加（対前年比 1,500 千円増）などがありました。（支出合計 137,536 千円・対前年比 4,633 千円増）

その結果として、平成 28 度決算は、当期資金収支差額としては、前年度対比で増収・増益による 2,647 千円（対前年比 1,192 千円増）が生じ、当期末支払資金残高は 24,549 千円（前期末支払資金残高 21,902 千円）になったところであります。

なお、単年度決算としては、当期資金収支差額 2,647 千円の黒字ですが、

前年度より 1,500 千円多い積立預金積立金を 9,000 千円積立てられたことは、
良好な結果を得ることができたと考えております。

詳しい内容は、別記決算書のとおりであります。

4 各種事業活動等結果

年・月・日	事業活動等内容	摘要
	(事業活動)	
毎日	・介護支援(食事・清掃・入浴・排泄・通院・買物等)	看護職員・介護職員対応
随時	・介護計画(ケアプラン)の作成及び家族等への周知	介護支援専門員対応
随時	・相談支援(心身・日常生活上の相談に対する適切な対応)	生活相談員対応
毎日	・給食(安心かつ安全な食事の提供)	栄養士対応
定期	・機能訓練(身体機能維持向上の運動)	機能訓練指導員対応
定期	・健康管理(毎週1回の身体測定及び年1回の健康診断・散歩)	全入居者対象
定期	・土砂災害想定訓練(春)及び火災避難訓練(秋・総合訓練)の実施	春と秋の2回実施
随時	・入居者近況報告(介護状況・日常生活状況の家族等への報告及び広報誌「さくら」の送付)	入居者家族等へ送付
4月～10月	・花畑作り(希望者に1区画(2.3㎡)ずつ与え、花や野菜作りをして自立心を養った。)	ケアハウス敷地20区画
	(各種会議)	
随時	・運営懇談会(入居者からの要望聴取及び施設側の注意事項伝達)	1回開催
随時	・管理運営会議(主任以上で施設経営・業務運営に関する検討・協議)	11回開催
毎月	・定例会議(職員全員が情報交換・情報共有を密にし、効率的な施設運営の検討)	12回開催
随時	・サービス担当者会議(介護支援ケース検討)	
毎月	・ステーション会議(入居者全般へのサービス業務運営の検討)	12回開催
毎月	・レクリエーション担当者会議(毎年実施のレクリエーション内容の企画・検証)	12回開催
毎月	・行事担当者会議(年間イベント行事内容の企画・検証)	12回開催
	(各種委員会)	
毎月	・給食委員会(安心安全な食事提供への検証)	12回開催
毎月	・リスクマネジメント委員会(ヒヤリハット・事故報告検証)	12回開催
毎月	・身体拘束廃止委員会(身体拘束及び解除決定の審議)	12回開催
毎月	・感染症対策委員会(ノロウイルス・インフルエンザ等の感染症予防対策検討)	12回開催
定期	・防災対策委員会(災害予防及び災害応急対策の総合的な検討)	1回開催
	(各種行事)	
毎月	・お誕生会(行事食～別記)	地域交流ホール
4月21日	・ケアハウスあしべつ開設10周年記念祝賀会(祝舞・フオーク歌手・マジック・宴会・茶話会)	地域交流ホール
4月28日～5月5日	・お花見(パックジュース・袋菓子)	旭ヶ丘公園
5月12日	・婦人服・紳士服等販売会(芦別ラルズプラザ店)	地域交流ホール
6月9日	・春のスポーツ大会(ロープリレー・魚釣りゲーム等)	地域交流ホール

年・月・日	事業活動等内容	摘要
7月7日	・防災講習会(防災訓練内容説明及び防災知識の普及)	地域交流ホール
7月9日	・ジーンズカンパニー(入居者・職員 51 人、家族 37 人、町内会 4 人参加)	正面玄関前広場
8月4日	・納涼流しそうめん(そうめん・ミニトマト・きゅうり・うずら卵)及びお弁当	地域交流ホール
8月7日	・花火大会(入居者・職員 44 人、家族 4 人参加)	正面玄関前広場
8月30日	・猿まわし公演(猿舞座～山口県)	1階ひまわり共同生活室
9月29日	・敬老会	地域交流ホール
10月6日	・軽運動会(お手玉リレー、おやつをゲットだけ、早く出てこい割箸よ等)	地域交流ホール
11月10日	・婦人服・紳士服等販売会(キャンデイ～札幌店)	地域交流ホール
12月22日	・クリスマスパーティー	地域交流ホール
1月26日	・新年会(福引き)	地域交流ホール
2月3日	・節分豆まき(無病息災、厄除け、家内安全を願って)	地域交流ホール
3月2日	・ひなまつり(甘酒・ひなあられ等)	地域交流ホール
随時	・おやつ会(あげいも・アイスクリーム・たこ焼き・お汁粉)	地域交流ホール
適時	・買物ツアー(9月1日～22日)	イオン滝川店(4回)
	(ボランティア団体等との交流)	
5月26日	・地域安全コンサート(詐欺防止・交通安全キャンペーン歌の鑑賞)	芦別警察官柴田強様
9月24日	・歌謡曲鑑賞	赤平市出身歌手・重原美子様
11月24日	・民謡鑑賞	秀晴会一行(10人)
12月22日	・民謡鑑賞	芦別民謡研究会一行(10人)
2月16日	・芦別小学校ボランティア体験学習(入居者との交流～オセロ。トランプ、将棋等)	児童生徒 15 人・教諭 1 人来設
	(入居者間のふれあい交流)	
	レクリエーションによるふれあい交流を通して、入居者の方々が明るく楽しい生活を送ることができた。	
	<レクリエーション内容>	
	カラオケ・五目並べ・オセロ・麻雀・百人一首・福笑い・将棋	
	・トランプ・花札・いろはかるた・ひらがなビンゴ・書初め・	
	きり紙はり絵・色鉛筆塗り絵・ステンドグラスはり絵・うちわ	
	制作・雛人形作り・風船バレー・棒サッカー	

5 職員研修状況

関係機関が主催する次の研修会等に積極的に参加し、専門知識・技術の習得を通して、職員一人ひとりが柔軟かつ臨機応変に対応できる資質の向上に努めました。

対象職員	研修会名	摘要
看護職員	・アンガーマネジメント研修(札幌市) ・感染症予防対策研修会(滝川市)	日帰り(1回) 日帰り(1回)
介護職員	・介護職員専門研修Ⅰ(旭川市) ・高齢者虐待防止推進(施設編)研修会(札幌市) ・福祉専門職のためのキャリアアップ研修(札幌市)	日帰り(2回) 日帰り(1回) 1泊2日(1回)
生活相談員	・高齢者虐待防止推進研修会(札幌市)	日帰り(1回)
管理課長	・緊急セミナー～社会福祉法改正を受けて(札幌市) ・北海道民間社会福祉事業職員共済会業務説明会(旭川市)	日帰り(1回) 日帰り(1回)
施設長	・介護保険施設等集団指導(岩見沢市) ・施設の防犯・セキュリティ対策セミナー(札幌市)	日帰り(1回) 日帰り(1回)
職員全員対象	・感染症発生時対応研修会(内部研修) ・救急救命講習会(芦別消防署救急救命士による内部研修) ・防災研修会(内部研修)	2回 2回 1回

注記 平成28年度事業報告には、社会福祉法施行規則第2条の25第3項に規定する付属明細書の「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、作成していません。

※行事食

月別	行事名	献立内容
4月	創設記念祝賀会 誕生会	鯛めし・菜の花のお吸い物・お刺身盛り合わせ・春の天ぷら・カニと白身魚のガーリック・小鉢茶碗蒸し・知床の華・練乳プリンのフルーツのせ・バターケーキ
5月	〃	・山菜菜の花ちらし寿司・吸い物・紅鮭のパイ仕立て・イカ刺しのわさび添え・生ハムのフルーツ巻・茶碗蒸し・ケーキとフルーツ盛り
6月	〃	カラフルトッピングいなり寿司・湯葉のすまし汁・ホタテの野菜のせホイール・甘夏サラダ・ホッキサラダ・フキのゴマ和え・エビ茶碗蒸し・アイスフロート
7月	〃	彩カップ寿司・春雨ともずくの吸い物・和風麺・エビの天ぷら・ウナギの茶碗蒸し・シートケーキとフルーツ盛
8月	〃	ホテルブレットジャム添え・タラとあさりのスープ・ミニグラタン・魚のホイール焼き夏野菜添え・茄すとベーコンのパスタ・生ハムサラダ・ケーキとフルーツ盛
9月	誕生会 敬老会	秋の栗ごはん・秋の風味キノコ汁・アナゴの天ぷら・大根の醤油ステーキ・エビ華造り・胡瓜の菊飾り・茶碗蒸し・果物・カルシウムお菓子詰め合わせ
10月	誕生会	吹き寄せ炊きご飯・寄せ鍋・お刺身・長芋のゆず酢・茶碗蒸し・ケーキとフルーツ盛り
11月	〃	生ちらし寿司（かに）・オニオン玉スープ（春雨）・紅葉揚げ・秋の風味和え・赤カブの酢の物・茶碗蒸し・ケーキとフルーツ盛り
12月	誕生会 クリスマスパーティー	パングラタン・コンソメスープ・魚の香草焼き・生ハムサラダ・スパゲティミート・エビフライタルタルソース・プーチンチーズ・茶碗蒸し・イチゴケーキ・フルーツミックス・シャンメリー
	大みそか	生寿司・年越しそば・祝い肴(紅鮭、お頭付 ^ビ 、黒豆、数の子、紅白かまぼこ、だて巻き、加賀太鼓)・茶碗蒸し・口取り
1月	お正月	雑煮・五目 ^ビ ちらし寿司・押し寿司・栗入り赤飯・すまし汁・あさりの潮汁・きんぴら牛蒡・こぶ巻き・天ぷら盛り合わせ・栗きんとん・うま煮・柿のみぞれ和え・丹波の黒豆・生酢・サモンのマリネ・紅白市松かまぼこ・赤魚の西京味噌漬け焼・茶碗蒸し・12支羊羹・水菓子白桃羊羹・フルーツ
	誕生会	かにちらし寿司・味噌鍋・変わり天ぷら・ホッキサラダ・茶碗蒸し・ケーキとフルーツ盛り・ジュース・ノンアルコールビール
2月	〃	お好み生寿司（実演）・あさり潮汁・半月盆アラカルト・きゅうりとかぶの塩もみ・数の子と野菜の和物・茶碗蒸し・和菓子

3月	〃	栗入り赤飯・鯛汁・イカ刺しの盛り合わせ・春の天ぷら・春の香り蒸し・胡瓜の中 華風漬物・カに茶碗蒸し・ケーキ
----	---	--